

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

にぎわいの拠点<sup>きよてん</sup>づくりと伝統的<sup>でんとうてきたてもの</sup>建物を活かしたまちづくり<sup>い</sup>

福島県<sup>ふくしまけん</sup> 会津坂下町<sup>あいづばんげまち</sup>

平成24年3月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成24年3月31日

計画の名称	にぎわいの拠点づくりと伝統的建物を活かしたまちづくり																																	
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）				交付対象	福島県河沼郡会津坂下町																												
計画の目標	○にぎわいの拠点間をつなぎ回遊動線を創出するとともに、地域の特色を活かした街なみを整備し、地区内及び地区外住民との交流を支援し地域を活性化する。																																	
計画の成果目標（定量的指標）	○にぎわい拠点間の回遊性の向上／歩行者通行量の増加 日当り通行量を20人を目標とする。 ○地区外交流人口の増加／立木観音の観光入込数を181千人（平成22年度）を200千人（平成28年度）に引き上げる。 ○地区の居住環境の向上／修景助成棟数を五ヵ年で10棟を増加させる。																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値 (H26末)</th> <th>最終目標値 (H28末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○立木観音から旧山一廻店跡地の間の計画通路の日当り歩行者通行量を調査する。 (目標値＝調査毎の通行量の累計/調査回数) ※整備後、数回調査を実施し平均値を算出する。</td> <td>0人</td> <td></td> <td>20人</td> <td>※中間目標は任意</td> </tr> <tr> <td>○立木観音周辺を訪れる来訪者数をもとに算出する。 (目標値＝平成28年度の立木観音観光入込客数)</td> <td>181千人</td> <td></td> <td>200千人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○修景助成事業の実施状況をもとに算出する。 (目標値＝現況値(修景済みの件数)＋計画する修景整備の件数)</td> <td>78棟</td> <td></td> <td>88棟</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	○立木観音から旧山一廻店跡地の間の計画通路の日当り歩行者通行量を調査する。 (目標値＝調査毎の通行量の累計/調査回数) ※整備後、数回調査を実施し平均値を算出する。	0人		20人	※中間目標は任意	○立木観音周辺を訪れる来訪者数をもとに算出する。 (目標値＝平成28年度の立木観音観光入込客数)	181千人		200千人		○修景助成事業の実施状況をもとに算出する。 (目標値＝現況値(修景済みの件数)＋計画する修景整備の件数)	78棟		88棟	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)																															
○立木観音から旧山一廻店跡地の間の計画通路の日当り歩行者通行量を調査する。 (目標値＝調査毎の通行量の累計/調査回数) ※整備後、数回調査を実施し平均値を算出する。	0人		20人	※中間目標は任意																														
○立木観音周辺を訪れる来訪者数をもとに算出する。 (目標値＝平成28年度の立木観音観光入込客数)	181千人		200千人																															
○修景助成事業の実施状況をもとに算出する。 (目標値＝現況値(修景済みの件数)＋計画する修景整備の件数)	78棟		88棟																															
全体事業費	合計 (A+B+C)	213百万円	A	213百万円	B		C		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																								
<b>交付対象事業</b>																																		
<b>A 基幹事業</b>																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																				
								H24	H25	H26	H27	H28																						
1-A-1	住宅	一般	会津坂下町	直接/間接	町/民間	街なみ環境整備事業(塔寺・気多宮地区)	協議会活動助成 生活環境施設 広場整備						213																					
合計											213																							
<b>B 関連社会資本整備事業</b>																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
										H24	H25	H26	H27	H28																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																					
<b>C 効果促進事業</b>																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
										H24	H25	H26	H27	H28																				
合計											0																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																					

(参考図面) 社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

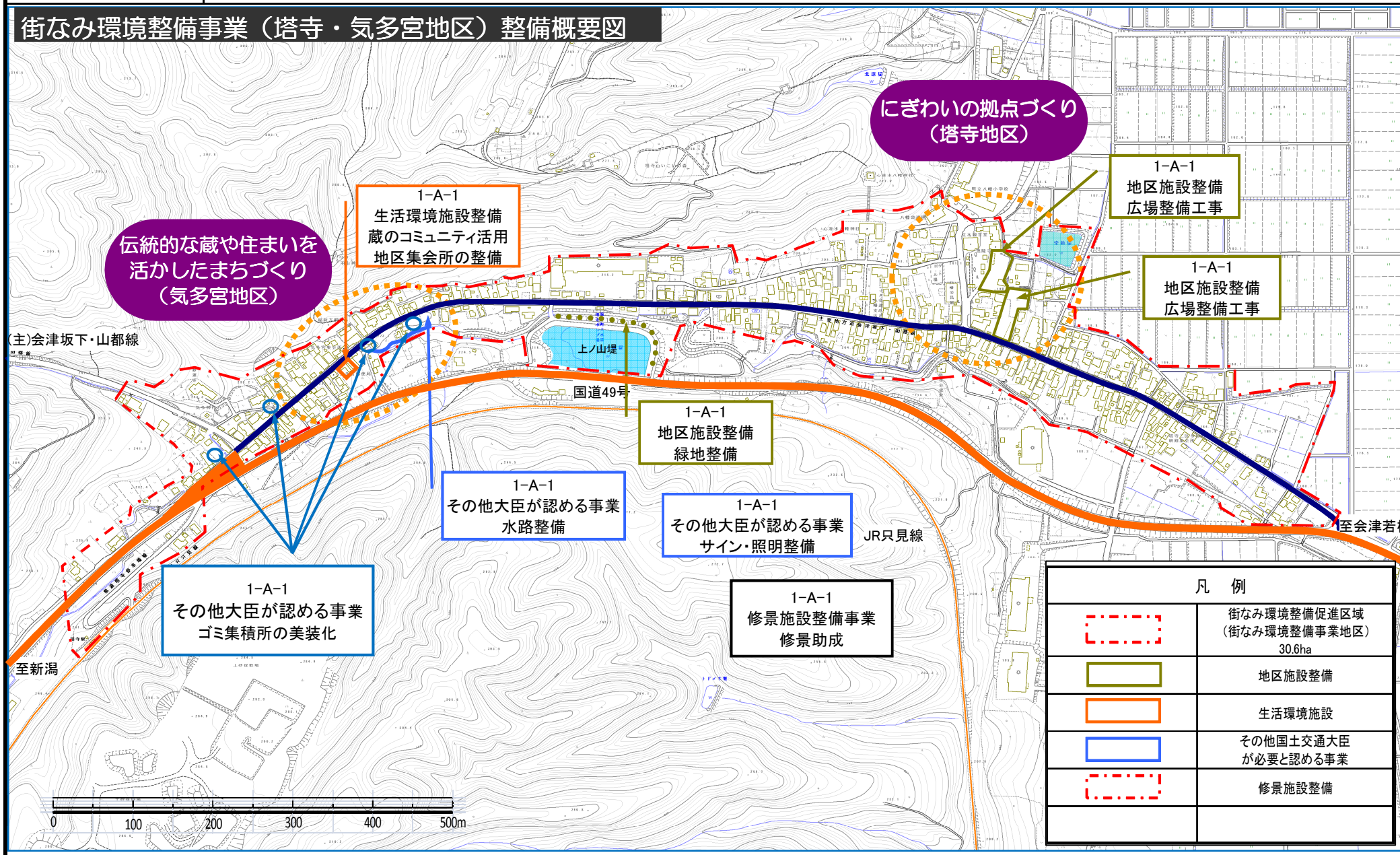
計画の名称	にぎわいの拠点づくりと伝統的建物を活かしたまちづくり
計画の時期	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)



(参考図面) 社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

計画の名称	にぎわいの拠点づくりと伝統的建物を活かしたまちづくり
計画の時期	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)

街なみ環境整備事業(塔寺・気多宮地区)整備概要図



伝統的な蔵や住まいを活かしたまちづくり  
(気多宮地区)

にぎわいの拠点づくり  
(塔寺地区)

1-A-1  
生活環境施設整備  
蔵のコミュニティ活用  
地区集会所の整備

1-A-1  
地区施設整備  
広場整備工事

1-A-1  
地区施設整備  
広場整備工事

1-A-1  
地区施設整備  
緑地整備

1-A-1  
その他大臣が認める事業  
水路整備

1-A-1  
その他大臣が認める事業  
サイン・照明整備

1-A-1  
その他大臣が認める事業  
ゴミ集積所の美化化

1-A-1  
修景施設整備事業  
修景助成

凡 例	
	街なみ環境整備促進区域 (街なみ環境整備事業地区) 30.6ha
	地区施設整備
	生活環境施設
	その他国土交通大臣 が必要と認める事業
	修景施設整備

